



学校の代表として

2月がもうすぐ終わり、3学期がさらさらと過ぎ去ります。生徒の皆さんは、次のステップに飛び出すための大切な時期。3学期の振り返りは次年度のジャンプ台。挑戦したこと、成長したこと、苦手なこと、失敗からの学び、逃げていないこと、向き合わないといけないこと、悔しかったことなど。大人になっても永遠に続く自分との対話。スキージャンプのように前へ。過去を振り返ることが、未来へ進む力になる。



新春子どもの声を聴く会
優秀賞
2年 長友聖奈



日南市読書感想文・読書感想画 コンクール
読書感想文の部 金賞 3年 中津留颯介



オリーフESTA・IN日南 2026
日南市立図書館 作品展示 美術部



日南市小中学校造形作品展示
1年 河野 鈴・八重元はな
田村咲笑・宮脇京志

都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス県代表選手派遣
男子ソフトテニス部 2年 戸田璃斗

県中学校地区別対抗大会選手派遣
男子バスケットボール部
2年 阿萬凜大・前田瑛汰・吉村壮生 1年 森 和斗
女子バスケットボール部
1年 大毛粹奈・日高心咲・平原嘉乃・石灘一嘉・守山心那
[WYNIX 1年 河野琴羽 2年 枝元夏音]

県中学校地区別対抗大会選手派遣
男子ソフトテニス部
2年 板東 蓮・酒元稜虎
1年 坂元陽向・山田莉冬
女子ソフトテニス部
2年 隈本 遥香・渡辺夕愛
長友陽菜璃・年見口ゆむあ

今年度後半も、いろいろな場所で吾田中学校の挑戦や学びの足跡が発表されました。誇りに思います。先月号でお知らせしました車送迎による登下校のご協力に感謝申し上げます。時間を気にしながら歩いたり走ったりして登校する生徒が増えました。ご家庭でのやりとりのおかげだと考えます。

ある朝。自転車通学の生徒が元気な挨拶をしながら校内に入ってきました。私は横断歩道の方を向いていたのですが、ふと、振り返ったときのこと。1年生の男子生徒が、自転車を駐輪場に停車。そこまではよくある光景ですが、その後、狭小の場所で小さくなりながら、自転車を抱えて車体が真っ直ぐになるように数cm移動させました。彼には、次に停める友達のことが想像できているようです。狭いスペースに自転車をとめなくてよいように空けておきます、このスペースに停めてね。と無意識に伝えているのでしょう。吾田中には、「考えて、挑戦できる」生徒がたくさんいます。